

【岐阜県高山市】【岐阜労働局ハローワーク高山】 日本一広大な面積を有する高山市 住民サービスのため、市と連携した巡回相談を実施

【課題・目的】 市町村合併により、高山市が管轄する面積は日本最大になり、市民サービスの利便性の向上や、住民の生活の安定、また、企業の人材確保を図るため、地域の実情に即した雇用対策に取り組むことを目的として、各支所での巡回相談を実施している。

【実施概要】 高山市の9か所の支所を月1回巡回し、求人情報の提供、職業相談、職業紹介を実施。
本庁から各支所までの所要時間や積雪地であることを考慮し、相談時間は13時から15時までの2時間としている。
求人情報の提供には、紙ベースによる求人情報紙のほかに求職者閲覧用としてモバイルパソコン2台と管理端末1台の3台を持参。
市は、各支所への巡回相談日（予定）を、毎月の広報紙に掲載し周知するとともに、相談会場を提供している。

【役割分担】

【高山市】

- ◆各支所庁舎内に職業相談のための会議室等の確保
- ◆住民への周知・広報

【ハローワーク】

- ◆就職支援ナビゲーターによる巡回相談
- ◆求人情報をダウンロードしたモバイルパソコンによる求人情報の提供
- ◆求人情報紙の配付
- ◆レンタカーの配置

【効果】

- ◆平成25年4月～平成26年2月までの間の利用者は516人、紹介件数は76件、就職者数は49人。
- ◆ハローワーク本所まで出向がなくても相談・紹介を受けられることで利用者に好評。
- ◆巡回相談は住民に定着してきており、ハローワークとの連携も一層図れるようになってきている等、各支所からも継続してほしい旨の評価を得ている。



<高山市コメント>

支所地域においては、ハローワークが遠く、求職活動が困難な状況にあるため巡回相談を実施していますが、利便性が格段に向上し、利用者からも好評を得ています。今後も継続して実施していきたいと考えています。

<労働局コメント>

広大な面積を有する高山市では交通の利便性の問題もあり、巡回相談は地元住民の方々にとっては有効な求職活動の場。多くの方に利用いただき、1人でも多くの求職者の就職につなげたい。